

京都府議会棟ロビーでの ACTR パネル展示

●京都府議会と京都府立大学との連携協定の締結を記念して、京都府議会棟ロビーにて、府大 ACTR の研究内容の展示、研究の様子などをまとめた動画を配信します。

日時：2024年9月12日(木) ~ 2024年12月下旬
場所：京都府議会棟ロビー



参加者募集

▶主催事業 まちづくり人材育成プログラム 「場づくり Labo in 与謝野町」

テーマ：地縁コミュニティと新しいコミュニティをつなぐ「場」のデザイン

日時：10月5日(土) 11:30 ~ 10月6日(日) 15:30
会場：京都府与謝郡与謝野町「かや山の家」 現地集合・現地解散
参加費：15,000円(1泊4食) ※宿泊なしの参加も可能です。
プログラム参加費は無料。 現地までの交通費は別途ご負担ください。

自治体職員や地域づくり、まちづくりに関する実践者を対象にした、住民主体のまちづくりの現場を体感し、ディスカッションを通じて「地域づくり」を問直す合宿型のプログラムです。4回目を迎える今年度は、京都府北部、大江山のふもとにある温江地区にある「かや山の家」が会場です。「かや山の家」が、歴史を持つ地縁コミュニティと、移住者やUターン者などの新しいコミュニティをどのようにつないでいるのか、地域づくりとの関係など、地域のキーパーソンにお話を伺います。



Kyoto Institute for Regional Prospects
KIRP
Kyoto Prefectural University

NEWS LETTER

September 2024
NO.36

NEWS

アクター 府大 ACTR 特集!

- 京都府立大学では、2004年から、**地域貢献型特別研究(府大 ACTR)**に取り組んでいます。8月から9月にかけて、大学に隣接する京都府立京都学・歴史館や京都府議会と連携して、ACTRを広く知っていただくための展示、セミナーを行います。
- 開催期間中の9月26日(木)には、対面で、研究者や大学生によるセミナー、ポスターセッションを行い、自由に質問ができる「**第1回地域交流フォーラム**」を開催します。(申込不要)

府大ACTRとは?
ACTRは、Academic Contribution To Regionの略で、「地域に貢献する学術研究」を意味します。京都府内の市町村、府内に立地する企業、NPO等から寄せられた地域課題の提案に基づき、本学教員とマッチングが成立した研究に対して、学内外の審査員による審査会を経て決定しています。

▶ 2023年度の研究成果のポスター展示 (全17件)

期間：2024年8月31日(土)~9月30日(月)
時間：平日9時~18時、土日9時~12時・13時~16時
場所：京都学・歴史館 1階 京都学ラウンジ
※9月11日(水)・16日(月・祝)・22日(日・祝)・23日(月)は休館
※最終日9月30日(月)は16時まで



▶ 第1回地域交流フォーラム (3部構成)

日時：2024年9月26日(木)
10時30分~15時30分

第1部：ポケットセミナー (ACTR 成果報告)

時間：10:30 ~ 12:00 15分×3名の報告
場所：京都府立京都学・歴史館 1階 小ホール
定員：70名程度

- 『文化庁 MALUI 連携による綾部市君尾山歴史ふるさと活性化事業—「国宝二王門と巨樹の森」の魅力発信と次世代継承—』
横内 裕人 (教授 文学部)
- 『地域森林資源の搬出と流通の促進に向けた林業 DX (デジタルトランスフォーメーション) 京都モデルの構築』
神代 圭輔 (准教授 生命環境科学研究所)
- 『学研都市のまちづくりと住民参加の理念と実際』 前川 由衣 (主査 精華町自治振興課)

第2部 京都学ラウンジミニ講座

時間：13:30～14:20

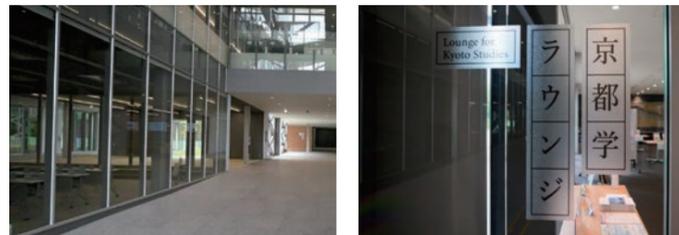
場所：京都府立京都学・歴史館 1階 小ホール

定員：70名程度

『データサイエンスで紐解く京丹後の海水浴場』

岩崎 雅史〔准教授 生命環境科学研究科〕

※京都府立京都学・歴史館と本学との共催特別企画です。



第3部 ポスターセッション (入退場 自由)

時間：14:30～15:30

場所：京都府立京都学・歴史館 京都学ラウンジ

定員：30名程度

パネル展示の会場で、研究に取り組んだ本学研究者や学生が解説します（発表件数10件）。

<文学部>

- 『戦争の記憶の記録化と次世代への継承の仕組み構築』 上杉 和央〔准教授〕
- 『京都府北部のMALUI 連携による文化資源を活かした地域づくり』 東昇〔教授〕
- 『地域・学校・博物館との連携にもとづく文化遺産の次世代に向けた活用研究』 菱田 哲郎〔教授〕
- 『文化庁 MALUI 連携による綾部市君尾山歴史ふるさと活性化事業―「国宝二王門と巨樹の森」の魅力発信と次世代継承―』 横内 裕人〔教授〕

<生命環境科学研究科>

- 『京丹後の海の魅力あるブランディングに向けた海水浴場の調査・分析およびデジタルアーカイブ化』 岩崎 雅史〔准教授〕
- 『京都府宇治の抹茶製造工程で廃棄される茎から得られる抗菌物質の活用法』 岡 真優子〔准教授〕
- 『地域森林資源の搬出と流通の促進に向けた林業 DX（デジタルトランスフォーメーション）京都モデルの構築』 神代 圭輔〔准教授〕
- 『大江山連峰の地質と地形を生かした自然循環農業の町づくり』 中尾 淳〔准教授〕
- 『北山杉・京銘竹等の京木竹材の標準化（規格化）―伝統工芸技術継承を含めた科学によるトップブランド化―』 古田 裕三〔教授〕
- 『京都府産宇治茶の安定生産に貢献する生育予測研究』 森田 重人〔准教授〕

オープンキャンパスでの ACTR 成果パネルの展示

7月20日（土）、21日（日）に開催されましたオープンキャンパスにおいて、昨年度分と一昨年度分の ACTR 成果パネルを展示しました。

確認できただけでも150名ほどの来場者があり、当初の想定よりも多くの方に府立大学の地域貢献を伝えることができました。

来場者からは「学科を選ぶ際の参考になった」「抽選で外れて模擬授業は聞けなかったが来てよかった」「身近なところに府立大学を感じることができた」などの感想をいただきました。また、これを主目的としてオープンキャンパスに参加したという方や、キャンパスガイドには掲載されていない研究内容まで知りたかったという方の想いにも応えることができ、とても有意義なイベントとなりました。



2024 年度 ACTR の進捗報告

『戦争の記憶の記録化と次世代への継承の仕組みの構築』

研究代表者：上杉 和央〔准教授 文学部〕

2024年度は終戦79年。来年は80年を迎えます。時間の経過とともに、戦争の記憶をどのように次世代に伝えていくのが課題となってきています。そこで、本研究では、京都府内の自治体の協力を得て、沖縄戦を中心に、京都府出身兵士の遺族の方々に聞き取り調査を実施するとともに戦没者名簿を調査・分析し、貴重な記録を後世に伝えるための継承方法の研究に取り組んでいます。現在、府内各地で、それぞれの自治体ごとの戦没者を地図に示したパネル展示などの展示を実施しています。

【展示物】

- ① 沖縄 京都の塔について
- ② 京都府出身戦没者の日付グラフ、戦没日と場所のわかった方の地図
- ③ 各自治体の沖縄戦戦没者数と地図

【解説】

研究メンバー（奥谷 三穂〔共同研究員 文学部〕や歴史学科の学生）

【京都府内でのパネル展示】

○京田辺市立中央公民館 1F 展示室内 9月13日（金）～10月10日（金）

○舞鶴市郷土資料館ロビー 9月19日（木）～10月31日（木）

※展示解説 10月20日（金）午後1:30～2:30

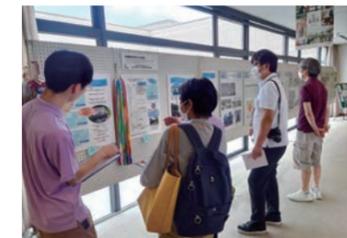
【終了したパネル展示】

○長岡京市役所庁舎1階 7月29日（月）まで

○亀岡市文化資料館 戦争平和展亀岡市 展示：8月1日（木）～8月31日（土）

○南丹市日吉町郷土資料館 7月20日（土）～9月8日（日）

○京丹後市立丹後古代の里資料館 7月27日（土）～9月16日（月・祝）



ACTR のその後

『京丹後の海の魅力あるブランディングに向けた海水浴場の調査・分析およびデジタルアーカイブ化』

研究代表者：岩崎 雅史〔准教授 生命環境科学研究科〕（2021年度～2023年度採択）

近年、地域の方々によって、少しずつではありますが、キャンプ場やバンガロー・コテージ施設などの整備が、京丹後全域において進められています。多くの方に京丹後の海を思いっきり楽しんでほしいという想いで、今回は久僧キャンプ場の設計に少し関わらせていただきました。



キャンプ
場動画



KIRP 新メンバーの紹介

4月に京都府南部にある精華町から参りました。事務作業に追われるように仕事をしていたひよこの自分が、大学で仕事をさせていただくことになるとは思っていませんでした。精華町からの派遣職員は私で5代目となりますが、すべてが新しい環境で自分の未熟さを目の当たりにすることとなり、先代の方々には頭が上がりません。大学での業務は自由度がとても高く、慣れずに戸惑っていましたが、先生方やセンターの方々、先輩方の考え方、働き方、そして自由さやもの見方に触れ、自分自身を縛っていた「こうしなくてはいけない」という固定観念が少しずつ緩んでいく感覚があります。一步一步手探りですが周りの皆様に助けられながら、楽しく動けるようになりました。ありのままを受け入れ、先の先を見てご指導いただけるのでとても感謝しています。大学では学生さんたちと一緒に授業も聴講できるという恵まれた環境のもと、自身もテーマをもって研究に取り組みます。これまでは仕事でも自分のことだけで精一杯でしたが、たくさんの学びや経験を通して、2年後、自信と余裕をもって周りにも心配りができる女性に成長したいと思っています。よろしくお願いたします。

京都地域未来創造センター
研修生（精華町から派遣）

中村 真莉子さん



KIRPの活動についての詳細は
ホームページをご覧ください。

